

令和4年度 第1回熊本大学建設工事等入札監視委員会議事概要

開催日及び場所	令和4年8月1日(月) 熊本大学黒髪南C2(工学部1号館)2階 共用会議室A	
委員	委員長 三浦宏之(三浦・江越法律事務所) 委員 外山啓太(福岡監査法人) 委員 浦野登志雄(熊本高等専門学校)	
審議対象期間	令和3年4月～令和4年3月	
抽出案件(合計)	6件	(備考) ・今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。 ・文部科学省入札監視委員会の点検事項を参考に抽出された案件について個別に審議を行った。
建設工事(小計)	5件	
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	0件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	4件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	
随意契約	1件	
設計・コンサルティング業務(小計)	1件	
公募型プロポーザル方式	0件	
簡易公募型プロポーザル方式	0件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	0件	
標準型プロポーザル方式	0件	
一般競争入札	1件	
随意契約	0件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし	

別紙

質 問	回 答
1. 建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する入札・契約手続の運用状況等について（報告）	
資料 1：令和 4 年度入札監視委員会建設工事及び設計・コンサルティング業務一覧（令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月契約分） ・特になし	
資料 2：総括表（建設工事） ・特になし	
資料 3：総括表（建設・コンサルティング業務） ・特になし	
資料 4：指名停止等一覧表 ・特になし	
2. 審議対象建設工事及び設計・コンサルティング業務について（審議）	
資料 5：（黒髪北）基幹・環境整備（給排水設備等）Ⅲ期工事【一般競争入札（総合評価落札方式）】 審議事項：競争入札において応札者が 1 者のみの事業 ・評価項目のうち「地域貢献度」や「ワーク・ライフ・バランス」は、国の方針として評価対象になっているのか。 ・辞退の理由は何か。 ・競争参加資格は誰が決めるのか。 ・競争参加資格の緩和については、限界があると思うが、競争参加者確保のための対策たり得るのか。 ・等級の拡大は、競争参加者の確保にあまり影響がないのではないか。	・国の方針に準じて、資格や実績だけでなく、障害者雇用やワーク・ライフ・バランスの推進等に関する会社としての取組も評価している。 ・他工事を受注したことにより、本工事に技術者の配置ができなくなったため。 ・施設部で案を作成し、競争参加資格等審査委員会で審議・決定する。 ・等級の拡大だけでなく、工事実績における面積などの要件を緩和することによって、競争参加者の確保に努めている。 ・案件の内容や規模にもよるが、上位の等級に拡大した方が技術者を確保できる業者が増える場合がある。 ・なお、本学では、基本的に 1 ランク上位まで拡大し発注している。
資料 6：（黒髪北他）全学教育棟等照明設備改修工事【一般競争入札（総合評価落札方式）】 審議事項：入札参加者に対して低入札業者の割合が 8 0 %以上の事業 ・競争参加者 C は、技術者を 2 名申請しているが、どのようなメリットがあるのか。 ・2 人とも資格がある場合は、評価点の高い方を採用するのか。 ・低い方で判断するという基準は、業者は認識しているのか。 ・低入札業者が多かった理由は何か。	・業者としては、複数の技術者を登録しておくことで、同時期に落札した他の工事に技術者 1 名を充てても、本工事を辞退せずに受注可能となるといった保険的な意味合いがある。 ・低い方の評価点を採用する。 ・入札説明書に記載している。 ・資材の大量発注によるスケールメリットが大きかったと考えられる。
資料 7：（医病）トリアージ棟（仮称）新営その他工事【緊急随契】 審議事項：随意契約のうち少額随契でない事業：6,000 万円以上の工事一般入札を行わなかった事業 ・本建物は、災害発生時のみ使用しているのか。一般外来としても使用しているのか。	・感染症対策や自然災害といった緊急時だけでなく、平常時も含めて多目的に使用している。なお、一般外来の受付窓口としては使用していない。

別紙

質 問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・建築工事のみ落札されなかった場合、電気設備や機械設備工事といった関連工事への影響はないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建築工事が落札に至らなかった場合、電気や機械の関連工事が着手できないため、できるだけそうならないように努めている。
<ul style="list-style-type: none"> ・見積合わせを何度も行っているが、予定価格に問題は無かったか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・予定価格を作成した時期に鉄骨や鉄筋などの資材が高騰しており、その影響が大きかったものと考えている。
<ul style="list-style-type: none"> ・見積業者は、どのように選定したのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入札説明書交付業者や本学の施工実績がある業者など幅広く声かけを行った結果、見積可能な業者が3者となった。
<ul style="list-style-type: none"> ・見積業者の選定に係る経緯をまとめていただけると分かりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次回より、見積業者選定の経緯が分かる資料を作成する。
<p>資料8：（黒髪北）基幹・環境整備（東教場排水設備）工事 【一般競争入札（最低価格落札方式）】 審議事項：その他の事業</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・予定価格を超過した業者についても、資材単価の影響が大きいのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・諸経費が高かったことが主な要因であると考えている。
<ul style="list-style-type: none"> ・入札時に内訳が分かるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入札書と同時に全応募者に内訳書を提出させているため、入札後に内訳の確認を行うことができる。
<p>資料9：（黒髪北他）基幹整備（構内交換設備）Ⅱ期工事 【一般競争入札（最低価格落札方式）】 審議事項：その他の事業</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・再度公告時に競争参加資格の条件を変えたのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事实績の要件を緩和した。
<p>資料10：（大江北）基幹・環境整備（給排水設備等）設計業務 【一般競争入札（最低価格落札方式）】 審議事項：落札率が50%以下の事業</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・設計から施工まで自社で請け負うような大企業は、設計業務のみの入札には参加しないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計・コンサルティング業務の資格を持っていれば、建設会社であっても入札参加は可能であるが、参加実績はほとんどない。
<ul style="list-style-type: none"> ・設計と施工をセットで入札する案件はないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計施工一括発注という手法があるが、稀なケースである。 ・設計と工事は分離発注することが基本である。
<ul style="list-style-type: none"> ・入札金額の内訳は、ほとんど人件費なのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・そのとおり。
<ul style="list-style-type: none"> ・参加資格無し業者の中には、建築士事務所登録がない業者もいる。参加資格条件は入札時に公開していないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加資格条件は入札時に入札説明書等で公開しているが、参加資格条件を確認せずに申請したものと思われる。
<ul style="list-style-type: none"> ・工事と比較して、調査基準価格がかなり低いのはなぜか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計業務の調査基準価格は直接人件費と同額となる。 ・調査基準価格の算定方法の違いで、工事と比較して設計業務の方が低い金額の設定になる。
<p>3. その他 ご意見・要望について</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・内訳のどの部分で差が生じているか分かるように、入札監視委員会にて内訳が分かる資料を提示いただくことは可能か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内訳の分析をコメントで記載する方法などを検討してみる。